

ベイシア 千葉流通センター

千葉県東金市
 設計・監理／日立建設設計
 施工／古谷建設
 Beisia Chiba Distribution Center
 Hitachi Architects & Engineers



トラックヤード夜景



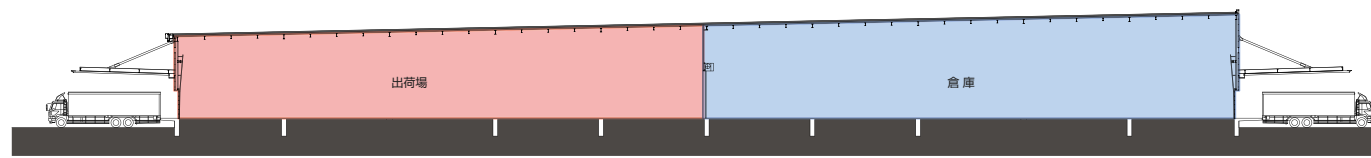
出荷場



空撮



北面外観



断面図 縮尺 1/800



倉庫

概要

ベisia千葉流通センターは、千葉周辺地区の店舗配送をメインとした配送センターである。施主はショッピングセンターチェーンの経営を営み、北関東地区・中部地区を中心として100店舗以上の事業展開をしている。敷地は北関東自動車道の山田I.C.から5分程度の好立地条件にある。敷地は残地森林の制限がかかっており、緑が多く動きやすい環境にある。

配置計画

敷地は台形のように変形した敷地形状であり、幅員13.5mの道路に敷地一辺のみで接道している。敷地内では残地森林を避けた形で、構内周回道路を設けず、建物形状を敷地形状に習う形で台形とすることで無駄のない配置計画とした。また、敷地の高低差は約2mほどあり、建物外周の構内道路に緩やかに勾配を持たせることにより、高低差を吸収している。

平面計画

配送センター部分に関しては、11.2m×22.4mを基本グリッドとした平屋建ての構成とし、出荷場エリアで商品を仕分けるソーター部分は極力柱や壁のない空間(約180m×60m)としている。また建物の一部には、事務所エリアを2層にコンパクトにまとめ、事務所エリア内の執務動線を短くするように配慮している。

立面計画

大きな建物であるため、ボリュームの大きい壁面を、3色の色使いにより壁面を分節化し、圧迫感を軽減している。ベースカラーは、周辺の緑豊かな環境に馴染むよう、また、外部サインに用いるコーポレートカラーの赤が映えるよう、ベージュ系としている。また事務所のエントランス部分は洗練された表情を見せるために、薄い庇とガラス面で現代的なイメージを創出した。

避難計画

近年の倉庫は建物内での作業が増加する傾向にある。本建物では、出荷場エリアや倉庫エリアにおいて居室相当の倉庫として避難計画をおこなった。また、避難安全検証法を採用することで、排煙設備の免除を受けている。

環境負荷軽減

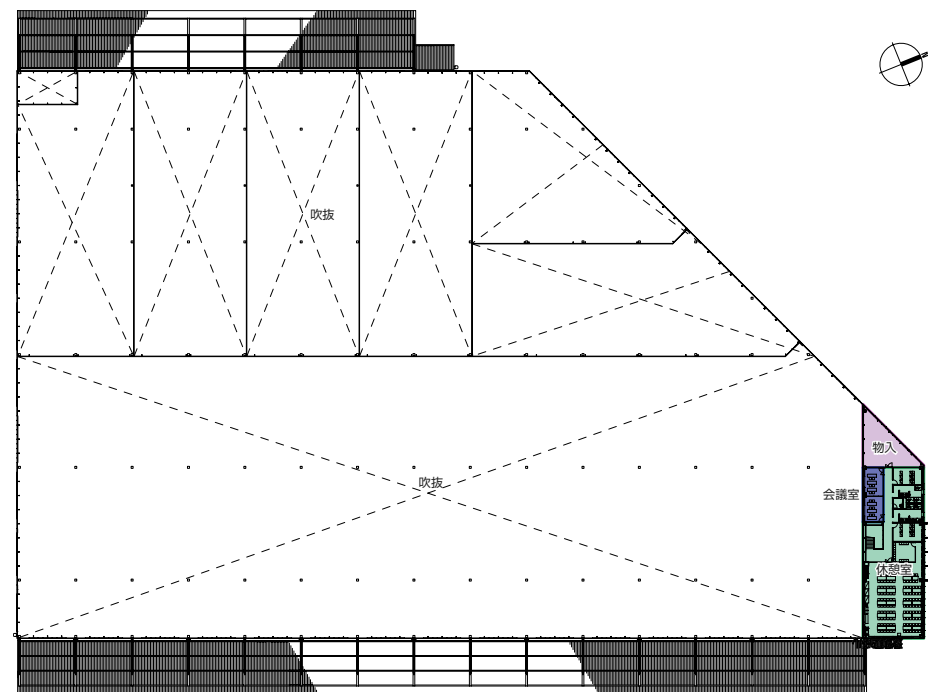
LED照明の採用：階高の高い建物であり、コンベアの上部などは、照明の球交換は困難である。長寿命であり、球交換の期間を延ばすことに寄与している。

トップライトの採用：屋根面に開口部を設け

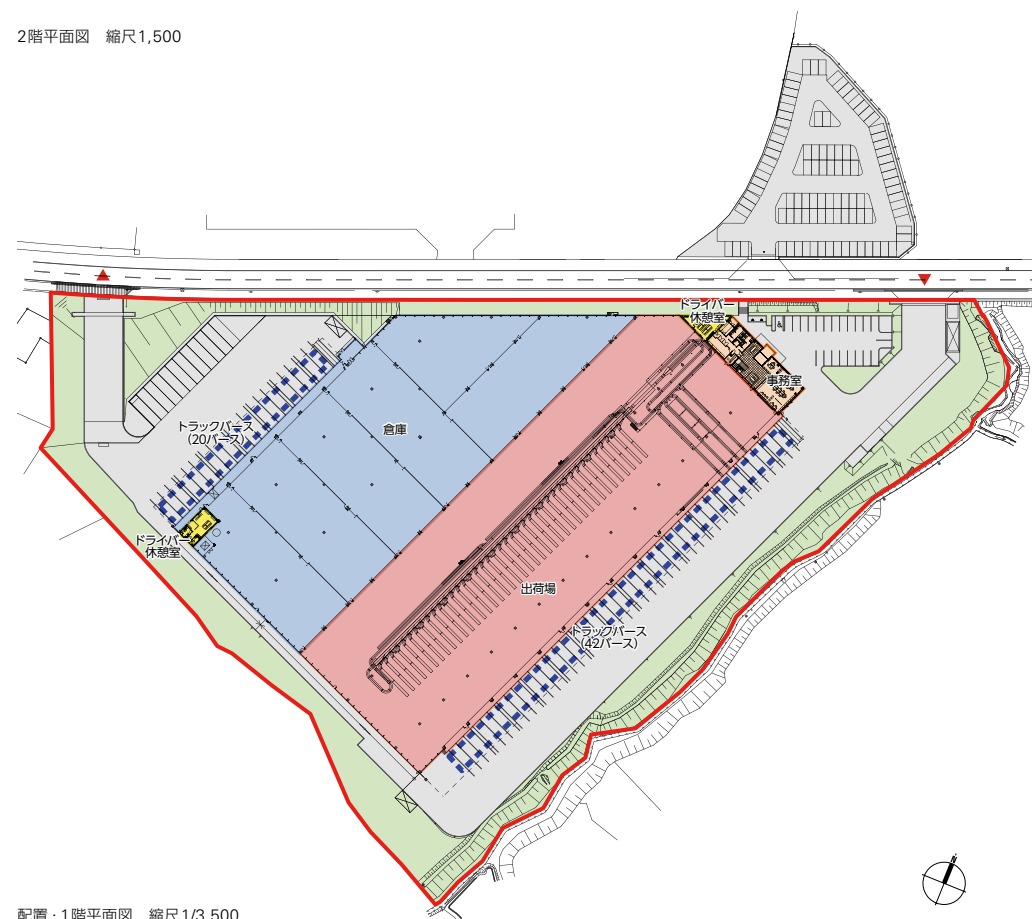
ることは、夏季の日中の温度上昇、結露、雨漏れの心配等、敬遠されることが多い。今回採用した製品は折版専用のトップライトであり鉄骨下地の不要な工法である。採光部分は「ガラス+中空複層板」の組み合わせにより光の拡散を行い室温の上昇を防ぐとともに、空気層が表面温度の低下を抑え結露の発生を防止している。取付に関しては、ガラス部以外はエンドレスの部材を用いて雨漏

れのリスクを軽減している。また万が一ジョイント部分から雨水が侵入した場合でも、内樋の設置により室内に漏れることなく雨水を排水することが可能である。本製品を出荷場エリアと倉庫エリアに全面的に採用したことにより、日中においても照明をつけることなく、非常に明るい作業空間を提供できた。

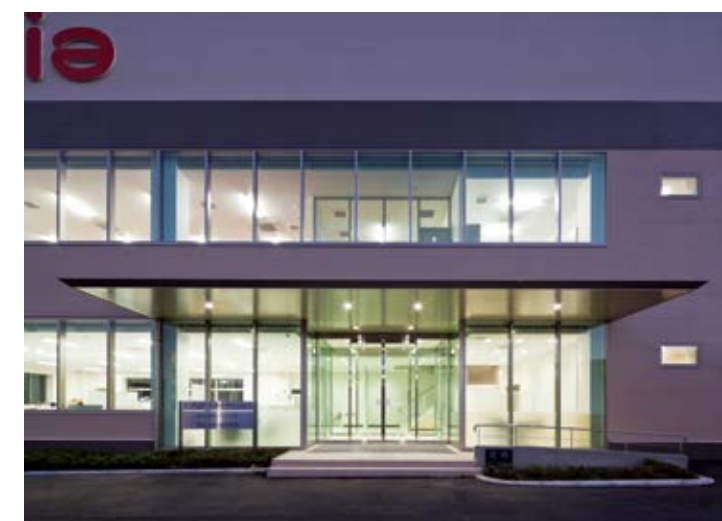
(梅原純一/日立建設設計)



2階平面図 縮尺1/500



配置・1階平面図 縮尺1/3,500



上/西面外観 左下/エントランス夜景 右下/休憩室

ベisia 千葉流通センター データ

所在地 千葉県東金市山田字下山沢940-1
主要用途 倉庫業を営む倉庫(自社倉庫)
建築主 株式会社 ベisia
設計・監理 日立建設設計
 担当/建築：梅原純一、伏山 徹、浅岡翔太
 設備：波邊義浩、小西 伸 外構：宮田 剛
 監理：原田浩之
施工 古谷建設 担当/松崎利治
設計期間 2011年2月～2011年11月
工事期間 2012年3月～2012年10月
【建築概要】
敷地面積 36,946.42㎡
建築面積 19,859.35㎡
延床面積 20,582.13㎡
倉庫総面積 16,760.44㎡
事務所総面積 963.65㎡

建ぺい率 53.76% (許容60.00%)
容積率 55.67% (許容200.00%)
構造規模 S造、非免震、ラプルコンクリート 地上2階
床耐荷重 1.5t/㎡
最高高さ 12.75m
軒高 11.90m
階高 4.2m
天井高さ 7.5m
主なスパン 11.2m×22.4m
構成 1階 両面バース(高床式)
トラックバース数 62台
駐車台数 35台
プラットフォーム 高さ1,000 ドッグレベラー付
 奥行き1.5、2.5

トラックヤード庇奥行 11m、12m
道路幅員 13.5m
地域地区 指定無し
【設備概要】
電気設備 受電方式/3φ3W6,600V50Hz1回線 変圧器容量/3φ3W300kVA、1φ3W300kVA
空調設備 空調方式/空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン 熱源/電気
衛生設備 給水/市水道引込、直結直圧方式 給湯/貯湯式電気温水器 排水/屋内・屋外合流、合併処理浄化槽にて処理
防災設備 消火/消火器、屋内消火栓設備、屋外消火栓設

備 排煙/避難安全検証法による その他/非常照明設備、誘導灯設備、自動火災報知設備、消防水利40t×3基
特殊設備 ソーター
環境対策 トップライト
【主な外部仕上げ】
屋根 二重折板葺き
外壁 ALC
建具 アルミサッシ、スチールドア
外構 AS舗装他
【主な内部仕上げ】
倉庫 床/コンクリート表面強化材 壁/ALC シーラー
 処理 天井/屋根隠し

撮影/株式会社エスエス東京



梅原 純一……うめはら じゅんいち
 1970年東京都生まれ。1996年東京理科大学工学研究科建築学専攻修了、同年日立建設設計入社。現在、同社設計本部本社設計部設計長

協力会社

電気・機械設備工事	グ	ン	エ	イ
浸透性コンクリート強化工事	ブ	ラ	ク	テ
トップライト工事	ス	カ	イ	ブ
照明器具	日	立	ア	ブ
	ライ	ア	ン	ス